

## 考えの可視化【広げてみる】 ウェビングマップ

【校種・学年】 小学校第4学年

【教科・領域】 道徳科

【実践の概要】

1 主 題 名 命の大切さ (教材名：命 ～精いっぱい生きよう～)  
(内容項目：D 生命の尊さ)

2 本時の実際

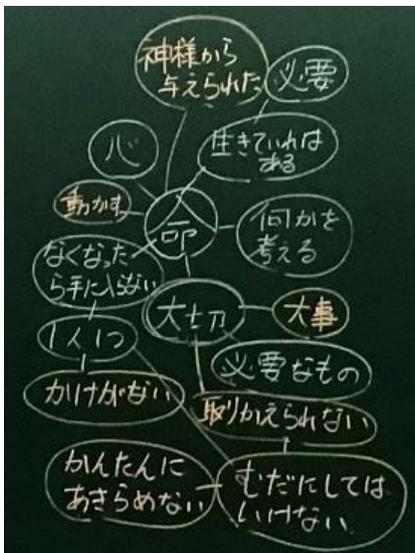
(1) 本時の目標

命はかけがえのない大切なものであることに気付き、自分の命を精一杯生きようとする心情を育む。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	○命とは何かを考える。 ・命から連想することをウェビングマップに書き込む。 ・最初の思いをもつ。 命を大切にすることは？	視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
展開	○資料の範読を聞く。 ○由貴奈さんの伝えたかったことを考える。 ○ <b>命について、多面的・多角的に考える。</b> ・ <b>「命」のウェビングマップに赤で付け足す。</b> ◎由貴奈さんの生き方について考える。 命を大切にすることは、限りある命を精いっぱい生きること。	視点2 (2) 「多様な情報を収集する」 視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
終末	○これまでの自分を振り返る。 ○自己の生き方についての考えを深める。 ○教師の説話を聞く。	

4 ツールに見られた思考の姿



5 成果と課題

- 色を変えて付け加えたことで、事前と事後の考えの違いを見取ることができた。
- 命の既存イメージに加えて、新たな視点からのイメージを加えて、考えを深めることができた。
- 終末でウェビングマップを生かして個人の振り返りを行うと、より有効に使うことができる。また、持ち寄って交流できるとよかった。
- 思い付いたことを素直につないでいけると考えが広がるが、どことつながるかでつまづいてしまうと考えが広がらない様子が見られた。